



令和8年度 公益社団法人沖縄県トラック協会各種助成事業一覧

区分	No.	助成事業	助成額	
			全ト協	沖ト協
安全対策助成金	1	運転者適性診断	設定無し。	■一般診断・・・受診料の1/2 上限1,200円
	2	各種講習受講	設定無し。	■運行管理者一般講習 3,200円 ■安全マネジメント関係講習 ・ガイドライン・・・5,200円 ・リスク管理・・・5,200円 ・内部監査・・・5,200円
	3	ドライバー等 安全教育訓練	■特別研修受講料 ・Gマーク認定事業所 (3日間研修)・・・受講料の全額 ・Gマーク未認定事業所 (3日間研修)・・・受講料の7割 ■一般研修受講料 ・・・10,000円	■1事業者あたり原則3名まで ■特別研修受講料 ・Gマーク未認定事業所 (3日間研修)・・・受講料の3割 ・研修施設までの交通費・・・実費分の半額 ■一般研修受講料 ・研修施設までの交通費・・・実費分の半額
	4 ※1	トラック運転者の睡眠時無呼吸症候群(SAS)スクリーニング検査	・第1次検査、第2次検査の合計費用の半額 (上限2,500円)	■1事業者あたり25人まで ・第1次検査、第2次検査の合計費用の半額 ・・・上限2,500円
	5	アルコール検知器	設定無し。	■携帯型 自走車数の1/2、且つ10機器まで ・1機器あたり・・・上限5,000円 ■据置型・記録型 自走車数の1/2、且つ10機器まで ・助成金額 最大50,000円
	6	定期健康診断受診	設定無し。	■1事業者あたり運転者25人まで ・1人あたり・・・2,000円
	7	突然死等予防対策検査	設定無し。	■1事業者あたり1人まで (1)脳ドック (2)心臓ドック ・1人あたり・・・15,000円
	8	ドライブレコーダ機器	設定無し。	■1事業者あたり20機器分まで ・1機器あたり・・・上限10,000円 ・取得価格の1/2
	9	安全装置等	①・後方視野確認支援装置 ・呼気吹き込み式アルコールインターロック装置 ・IT点呼を活用した遠隔地で行う点呼に使用する携帯型アルコール検知機 Gマーク認定事業所に限る。 取得価格の1/2(上限20,000円) ②側方衝突監視警報装置 ・取得価格の1/2(上限100,000円) ③トルク・レンチ(600N・m以上の締め付け能力を有すること) ・車両総重量8t以上の事業用トラックを管理する1事業所に1台。 ・取得価格の1/2(上限30,000円)	■①は1事業者あたり10装置まで ・対象装置毎に・・・上限10,000円 ・取得価格の1/2 「IT点呼を活用した遠隔地で行う点呼に使用する携帯型アルコール検知機」はGマーク認定事業所に限る。 ※後方視野確認支援装置は後付けの機器に限る。 ■②～③は設定無し。
	10	中小企業大学校講座受講	・受講料の1/3	■1事業者あたり1人まで ・受講料の1/3 ・研修施設までの交通費 ・・・実費分の半額

区分	No.	助成事業	助成額			
			全ト協		沖ト協	
安全対策助成金	11	自動車運転免許取得	○助成金交付要件 ①令和7年4月1日以降に採用 ②平成元年6月2日以降生まれ ③令和7年4月1日以降に準中型免許取得、または特例教習を受講修了していること。 ④申請時に当該事業者で運転者として従事していること。 ・特例教習受講費用の1/3上限100,000円 ・準中型免許取得 40,000円 ・5t限定解除 25,000円 ・外免切替講習受講費用の1/2上限40,000円		■1事業者あたり2人まで (同一従業員は1回限り) ・大型免許・・・60,000円 ・中型免許・・・40,000円 ・準中型免許・・・40,000円 ・けん引免許・・・40,000円 ・限定解除・・・20,000円	
	12	信用保証料	・上限・・・・・・50,000円		・上限・・・・・・50,000円	
環境対策助成金	13 ※2	環境対応車	対象車両	区分	全ト協	沖ト協
			天然ガス自動車	大型	1,000,000円	458,000円
				中型	459,000円	—
			ハイブリッド自動車	大型	600,000円	335,000円
				中型	335,000円	96,000円
			電気自動車	小型	300,000円	—
燃料電池自動車	小型	300,000円	—			
14	EMS機器(エコドライブ管理システム)	設定無し。	■1事業者あたり20機器まで ・1機器あたり・・・上限10,000円			
15	環境対応車(沖ト協単独)	設定無し。	■1事業者3台まで ・車両総重量8トン未満 25,000円/1台 ・車両総重量8トン以上 50,000円/1台			

全日本トラック協会の令和8年度助成事業一覧

No.	助成事業	助成額	No.	助成事業	助成額
1	アイドリングストップ支援機器	・エアヒータ ・車載バッテリー式冷房装置 導入価格の1/2(上限6万円)	4	インターシップ	・受入れ期間3日間・・・9万円 ・受入れ期間4日間・・・11万円 ・受入れ期間5日間以上・・・13万円
2	血圧計	取得価格の1/2(上限5万円)	5 ※3	自家用燃料供給施設整備	■1,000リットル以上の軽油を保管する専用タンク ・軽油タンクの新設・・・100万円 ・軽油タンクの増設・・・30万円
3	経営診断・経営改善支援・運賃交渉支援事業	①経営診断 8万円 (Gマーク事業者は2万円加算) ②経営改善支援 12万円 (Gマーク事業者は1万円加算) ③運賃交渉支援 1日8万円、 最大4日・32万円 (Gマーク事業者は1日1万円加算、 最大4日・36万円) ※診断士の旅費交通費上限5万円			

※沖ト協各種助成金の実施期間は、原則として令和8年4月1日～令和9年1月29日迄。

※全ト協各種助成金の実施期間は、原則として令和8年4月1日～令和9年2月20日迄。

◎実施期間の例外:

※1 SASスクリーニング検査費助成金の「事前申込書」提出期限は、令和8年12月28日迄。

※2 環境対応車導入促進助成金は、令和9年1月20日迄。

※3 自家用燃料供給施設整備助成金は、令和8年8月3日～令和8年10月29日迄。

※上記にかかわらず、各助成金の予算額に達した場合はその時点で申請受付を終了致します。

※各種助成金の詳細や申請用紙は、沖縄県トラック協会ホームページ【助成事業】からダウンロード頂けます。

